

令和7年勝浦町マラソン議会（5月会議）会議録第1日目

1 招集年月日 令和7年5月20日

1 招集場所 勝浦町役場議場

1 開閉日時及び宣告

開議 5月20日 午前9時29分 議長 松田貴志

散会 5月20日 午前9時58分 議長 松田貴志

1 出席及び欠席議員

○出席議員（10名）

1番 内谷安宏 2番 福井裕美

3番 長尾隆資 4番 玉置守

5番 花房勝一 6番 瀬戸直一

7番 美馬友子 8番 松田貴志

9番 籾公一 10番 井出美智子

○欠席議員（0名）

1 会議録署名議員

1番 内谷安宏 10番 井出美智子

1 地方自治法第121条第1項により説明のために出席した者の職及び氏名

町長 野上武典 副町長 海川好史

教育長 市川公雄 政策監 野上佳孝

総務防災課長 中瀬弘晴 税務課長 藤井小百合

1 職務のため出席した者の職氏名

事務局長 松本博文

1 議事日程（第1号）

開議宣言

日程第1 諸般の報告

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 議会運営員会所管事務調査報告

日程第4 議案第1号 防災資機材購入契約の締結について

日程第5 報告第1号 専決処分の報告について（勝浦町税賦課徴収条例の一部を改正する条例について）

日程第6 発委第1号 勝浦町議会の会期等を定める条例の一部を改正する条例について

日程第7 議員派遣について

1 本日の会議に付した事件

日程第1から日程第7まで（第1号）

1 会議の経過

別紙のとおり

~~~~~

午前9時29分 開議

○議長（松田貴志君） おはようございます。

ただいまから令和7年勝浦町マラソン議会5月会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元へ配付のとおりでございます。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 日程第1，諸般の報告を議題とします。

会議等への出席状況を報告いたします。

各種会議等への出席状況は、お手元に配付の報告書のとおりです。

また、監査委員から、例月出納検査結果について報告書がお手元へ配付のとおり提出されていますので、ご報告しておきます。

次に、法第121条第1項の規定により、説明者として出席を求めたのは、野上町長のほか、お手元に配付の出席要求書のとおりです。

本日、野上政策監が初めてご出席されておりますので、ご挨拶をいただければと思います。

野上政策監。

○政策監（野上佳孝君） おはようございます。

4月1日付で政策監を拝命いたしました野上でございます。

野上町長をはじめ職員の方々、松田議長さんをはじめ議会議員の皆様方と手を携え、勝浦町の持続的な発展、輝ける未来のため微力ながら精いっぱい力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

○議長（松田貴志君） ありがとうございます。

政策監は、勝浦町総合計画、移住、観光交流施策、県との連携事業や病院の運営に関する業務などを担当されると伺っております。これまでの業務の経験、実績を生かされ、県との連携や職員の指導を通じて、勝浦町の発展に寄与されますことを大いに期待しております。

以上で諸般の報告を終わります。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第2，会議録署名議員の指名を議題とします。

会議録署名議員は、会議規則第128条の規定により、議長において指名いたします。

5月会議における会議録署名議員は、1番内谷議員、10番井出議員の両名を指名いたします。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第3、議会運営委員会所管事務調査報告を議題とします。

議会運営委員会調査結果の報告を求めます。

節議会運営委員長。

○議会運営委員長（節 公一君） 議会運営委員会から報告いたします。

5月12日に議会運営委員会を開催し、5月会議の日程等について協議を行った結果、本日1日の開催といたしましたので、ご協力よろしくお願ひします。

○議長（松田貴志君） ただいまの議会運営委員長の報告に質疑はありますか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） それでは、議会運営委員会所管事務調査報告を終わります。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第4、議案第1号、防災資機材購入契約の締結について及び日程第5、報告第1号、専決処分の報告について（勝浦町税賦課徴収条例の一部を改正する条例について）を一括して議題とします。

これより第一読会を開きます。

野上町長から、議案第1号及び報告第1号について一括して趣旨説明を求めます。

野上町長。

○町長（野上武典君） おはようございます。

本日、勝浦町マラソン議会5月会議を開会いたしましたところ、議員各位におかれましては、何かとご多用のところご出席を賜りまして深く感謝いたします。

5月16日に、沖縄県より早く九州南部が梅雨入りしたと気象庁からの発表があり、四国、徳島県も梅雨入りが近いと思われます。議員各位には、今後真夏日や、また蒸し暑い日々も増えてくると思われますので、体調等にどうかご留意いただきたいと思います。

先日の5月17日の土曜日には、近畿かつうらふるさと会に議会からもご臨席賜り、花を添えていただきましたことに心からお礼を申し上げます。

4月の異動で、新執行部が変わってからの初めての議会となりますが、議員各位には今までと同様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

それでは、本会議に上程いたしております議案につきましてご説明申し上げます。

議案第1号は、防災資機材購入契約の締結についてでございます。

これは、防災資機材の購入に係る物品購入契約について、その相手方を定め、契約を締結するため、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定によりまして、町議会の議決を求めるものでございます。

続きまして、報告第1号は、関係法令の改正に伴う勝浦町税賦課徴収条例の一部を改正する条例についての専決処分でございます。

地方自治法第180条第1項の規定による町長の専決処分の指定により専決処分をいたしましたので、同条第2項の規定に基づき、議会に報告するものでございます。

以上、詳細につきましてはそれぞれ担当課長から説明をいたさせますので、ご審議いただきますようお願い申し上げ、提案理由の説明とさせていただきます。よろしく申し上げます。

○議長（松田貴志君） 町長の説明が終わりました。

続いて、関係各課長から詳細説明を求めます。

議案第1号について。

中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 皆さん、改めましておはようございます。

議案第1号、防災資機材の契約に関する議案でございます。

去る4月17日に指名競争入札、9者の指名競争入札で入札を行わせていただいております。契約の相手方でございますが、住所、徳島市徳島町1丁目63番地の2、徳島ポンプ株式会社、代表取締役菊池薫でございます。

契約金額でございますが、776万6,000円とさせていただきます。

契約の履行期限でございますが、令和7年12月19日までとさせていただきます。

内容につきましては、簡易ベッド、段ボールベッドでございますが、400台という

ふうにはさせていただきます。こちらのほう700万円を超えておりますので、議会の議決を求めるものでございます。

以上でございます。よろしく願いをいたします。

○議長（松田貴志君） 続いて、報告第1号について。

藤井税務課長。

○税務課長（藤井小百合君） おはようございます。

報告第1号、専決処分をいたしました勝浦町税賦課徴収条例の一部を改正する条例につきまして説明をさせていただきます。

改正の理由でございますが、地方税法の一部を改正する法律等が令和7年3月31日に公布され、原則として、令和7年4月1日からの施行に伴い、関係規定について所要の整理を行うものでございます。また、道路交通法の改正、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の改正により、関係規定についても所要の整理を行うものでございます。

主な改正内容でございますが、特定親族特別控除の創設に伴う整備、軽自動車税種別割の標準税率の区分見直しに伴う税率区分の改正、マイナ免許証の運用開始に伴う減免申請時の運転免許証の提示義務に係る規定の整備等でございます。なお、勝浦町独自の改正部分はありません。

説明は以上でございます。

○議長（松田貴志君） 以上で詳細説明は終わりました。

議案第1号について質疑はありませんか。

第一読会です。防災資機材購入契約の締結についてです。

美馬議員。

○7番（美馬友子君） 3つ聞かせてください。

400をどのようなところに備蓄するのか、数とか場所、それから備蓄環境はどのようになっているのでしょうか。先月でしょうかね、皆さんのほうに段ボールベッドも配布したと思うんですけど、その環境とか、それからなぜ期限が12月なのか。

以上です。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ご質問にお答えをさせていただきます。

備蓄の場所でございますが、400でございますので少しかさばるといところでございます。こちらのほう、取りあえず置き場所としてかつうら国土と未来振興協会の3階、それから旧のサルビア作業所を主に考えております。それから、生比奈小学校の体育館の中2階、それから中学校の空き教室、横瀬小学校の空き教室等に備蓄を一時的にはさせていただこうというふうには考えております。

各地区への配布につきましては、かさばる観点から、少し備蓄のほうに難しいのかなというところがございますので、希望を聞いて、備蓄できるようであれば、そちらのほうから備蓄をお願いしたいというふうには考えております。

納期のほうにつきましては、こちらのほうは国の事業でございます、非常に同じ品目、競合するというか、そういったところがございましたので、年末までといところ、少し年末までには入るといところで設定をさせていただいております。そういったところで、入札者のほうも9者指名をさせていただきましたが、5者で入札を行っております。

価格については、定価よりは少し安く確保できたのかなというふうには思っております。それぐらいでしたか。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 各地区の備蓄倉庫、なかなか段ボールベッド、課長が言われたように、大きいのでなかなか置きづらいということで、集会所に置いたりとか、いろいろ各防災の方が工夫されてると思うんですが、この中学校とかかつうら国土と未来振興協会とか、いろんな場所を言われましたけど、そこはもう整備しなくても置けるっていう環境、今の環境ということで理解してよろしいか。

それからまた、自主防のほうから手を挙げたところには、ベッドが届くっていうことでよろしいでしょうか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 置き場所についてはすぐに、取りあえずというか、置ける場所といところで確保をしております。それから、自主防のほうから、先ほど申し上げましたように、地区の集会所等に、測っておりますので、最大置ける数字までは希望があれば配布をしたいなというふうには思っておりますが、かさばる観点か

ら、少し台数については難しいのかなというふうに思っておりますので、そちらのほうはまた要望のほうを聞いてになろうかと思っております。

以上でございます。

○7番（美馬友子君） 了解しました。

○議長（松田貴志君） ほかありませんか。

籾議員。

○9番（籾 公一君） ちょっと関連で質問させていただきたいんですが、段ボールということで、やっぱり湿気に一番弱いと思うんです。ということは、包装自身もこれも密封されたようなものなのか。というんは、今の保管場所で言った旧のサルビアっていうところは、案外湿気が非常に籠もるようなところなんですよ。そこらあたりの対策というか、考慮というんはどのようにされてしとんですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） こちらのほう、以前防災資機材を購入したときにも管理のほうをご質問いただいたというところでございます。10年ぐらいは最低でももつ、あとは湿気対策、期限があまりないというふうには伺っております。サルビア作業所は、議員おっしゃるように湿気が非常にあろうかと思えます。広い場所ということで、できるだけ湿気対策をして、密閉はされておりますので、一時的にそちらのほうへ取りあえず置かせていただきたいというところです。防災倉庫の用地とか、そういったところには検討しているところでありますので、取りあえずここに一時保管というところで考えております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 籾議員。

○9番（籾 公一君） 了解しました。

○議長（松田貴志君） いける。

○9番（籾 公一君） はい。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） みかん農家なので、段ボール箱を長年倉庫で保管しておきますと、下に積んである段ボールがもう使えなくなるんですね。分離したり、それから納屋なんかに入れておくとネズミが入ってかじられたりするので、段ボールベッ

ド導入ってということは一般質問で何回も取り上げたりして、大変歓迎することなんです。が、本当に先ほど部議員もおっしゃられたように、段ボールの長期の保存ってというのがすごく難しいので、防災訓練のときに底から底から使うようにしなければ、上に置いてある段ボールは結構いけるんですけど、一番下の段ボールを使おうとしたら、もう駄目になって使えないっていうのが経験上あるので、買ってからの備蓄の方法だけでなく、防災訓練のときに使うには、できるだけ傷みやすいものから使うっていうような細かい配慮が必要でないかと思います。大量に必要になって、いざ出してみれば使えない状況になるっていうことも想定しておかなければならないと思うので、そこら辺のきめ細かな配慮もお願いしたいと思います。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 井出議員には、以前購入のときにも同様のご質問、ご指摘、ご意見をいただいたと思っております。そういったところで、管理についてはご意見のとおり行っていきたいというふうに考えております。

以上でございます。ただ、400台でございますので、なかなか訓練で全て使うのは難しいかなというふうに考えております。

○議長（松田貴志君） 井出議員。

○10番（井出美智子君） 400台全てをしろっていうのではなくて、各、かつうら国土と未来振興協会とか中学校とかいろんなところに分けて配備する場合に、傷みやすいものから訓練に使ってほしいっていう提案なんで、できないことはないと思うのでよろしくをお願いします。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 先ほどから取りあえず置くという話なんやけど、最終的にこうするっていうものなどは考えられとるのかっていうのと、あと3月のときの説明では、各避難所の面積を測って、そこに置ける分の配備を行うというような感じで言われよった、そこらがこの400台全て賄えているのかどうか、その2点お願いします。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 先ほどもお答えしたように、最終的には防災倉庫の建設を考えておりますので、そちらのほうへというふうには思っております。1点目についてはそういったところですよ。

2点目につきましては、各集会所とか測った分については、段ボールベッドは必要数を確保できたものと思っております。こちちのほうは、あとパーティションとか、そういったものは国の補助事業の対象でございませんでしたので、今後購入していくようになろうかと思えます。あと学校施設、各小学校と中学校、大規模の避難所につきましては、そういったパーティションというふうには考えておりますので、そういったところの購入というところで今後考えていく、計画的に購入するというところでございます。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） 1点目の最終的には防災倉庫っていう話やったんですけど、それも補正予算で防災倉庫を2つ購入するというところの倉庫に入れるっていう予定ですか。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 用地の関係もございまして、ちょっと場所については検討中というところでございますが、防災倉庫、おっしゃるとおりそういった防災倉庫への備蓄というところでございます。

○5番（花房勝一君） 2つ買うところに入れるんですか。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） たちまちは、そちらのほうへと考えております。備蓄倉庫にするということです。

○議長（松田貴志君） 花房議員。

○5番（花房勝一君） たちまちっていうことは、最終的にはどこか土地を購入して、防災倉庫を建てる計画があるということ。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） そういったことです。

○5番（花房勝一君） 分かりました。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） 国の事業なんで、これは段ボールベッドだったら、段ボールベッドでなかったら補助金が出ないっていう話なんだろうが、いわゆるキャンプ用の折り畳みのベッドだったら段ボールの湿気とか関係なしに置けるし、予算も1万円

以下でも買えるので、段ボールベッドの1個のお金と思うたらありかなとか思ったりするんですが。

それから、予算も補助金と言われましたが、10分の10の補助金なんですか、これって。予算のことがちょっと書かれてない。すいません。

○議長（松田貴志君） 中瀬総務防災課長。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） 予算につきましては、3月の補正予算、2分の1の国の補助ですね。

○7番（美馬友子君） 失礼。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） そのときの話であると。給水車とか、そういったものと一緒に。

○7番（美馬友子君） すいません。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） それから、1つ、何やったかな。

○7番（美馬友子君） 段ボールベッド。

○総務防災課長（中瀬弘晴君） ベッドでございますが、こちらのほうは、県の事業で段ボールベッドを買った関係で、段ボールベッドに統一をさせていただいた。それから、国の補助事業ということで、事前にお伺いをして、こういったものが補助対象であるというところで選定をいたしております。

以上でございます。

○議長（松田貴志君） 美馬議員。

○7番（美馬友子君） ほかのことでいうたら、やっぱりあんなベッドのほうがいいんじゃないかなって。自主防災のほうでもこういうベッドを進めていったらどうかなってということも言われたことが、隊長のほうから言われたことがあったんで、ちょっと聞いてみました。

以上です。

○議長（松田貴志君） ほかにありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 次に行きますね。いけるね。

続いて、報告第1号について質疑はありませんか。大丈夫ですか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） それでは、質疑なしと認めます。

報告第1号は終了しました。

お諮りいたします。

議案第1号を第二読会に付すことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、本件は第二読会に付すことに決定いたします。

これより第二読会を開きます。

これより総括質疑を行います。

議案第1号について質疑はありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

以上で総括質疑を終了いたします。

お諮りいたします。

議案第1号を第三読会に付することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、本件は第三読会に付することにご異議ありませんか。

これより第三読会を開きます。

議案第1号については討論を省略し、直ちに採決を行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、採決を行うことに決定いたします。

これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本件について原案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

（賛成者起立）

○議長（松田貴志君） 賛成者多数と認めます。したがって、議案第1号、防災資機材購入契約の締結については原案のとおり可決されました。

~~~~~

○議長（松田貴志君） 次に、日程第6、発委第1号、勝浦町議会の会期等を定める条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

これより第一読会を開きます。

提出者から発委第1号の趣旨説明を求めます。

箆議会運営委員長。

○議会運営委員長（箆 公一君） 発委第1号、勝浦町議会の会期等を定める条例の一部を改正する条例について。

このことについて、勝浦町議会会議規則第11条第2項の規定により提出する。令和7年5月20日提出。提出者、勝浦町議会運営委員長箆公一。賛成者、勝浦町議会議員内谷安宏、福井裕美、長尾隆資、玉置守、花房勝一、瀬戸直一、美馬友子、松田貴志、井出美智子。勝浦町議会議長松田貴志殿。

提案理由、勝浦町マラソン議会の令和7年7月10日から1年間の会議日程を定めるものであります。よろしくお願いします。

○議長（松田貴志君） 提出者の説明は終わりました。

これより発委第1号について質疑を行います。

質疑はございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 質疑なしと認めます。

お諮りいたします。

本件については、第二読会を省略し、直ちに第三読会に付することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、発委第1号は第三読会に付することに決定いたします。

これより第三読会を開きます。

本件については討論を省略し、直ちに採決を行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（松田貴志君） 異議ありませんので、採決を行うことに決定いたします。

これより発委第1号の採決を行います。

この採決は起立によって行います。

本件について原案のとおり決定することに賛成の方はご起立願います。

(賛成者起立)

○議長(松田貴志君) 賛成者多数と認めます。したがって、発委第1号、勝浦町議会の会期等を定める条例の一部を改正する条例については原案のとおり可決されました。

~~~~~

○議長(松田貴志君) 次に、日程第7、議員派遣についてを議題とします。

お諮りいたします。

議員派遣については、お手元に配付のとおり派遣することにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○議長(松田貴志君) 異議なしと認めます。したがって、本件は原案のとおり派遣することに決定しました。

以上で5月会議の日程は全て終了しました。

これにて散会いたします。

午前9時58分 散会

以上会議の顛末を記し相違ないことを証するためにここに署名する。

勝浦町議会議長

勝浦町議会議員

勝浦町議会議員